

令和元年度 説明資料



□ 航空管制運航情報官

航空保安大学校 航空情報科

令和元年 5月

「安全はすべてに優先します」

航空保安大学校は、航空保安職員を養成する日本唯一の教育・訓練機関です。

空の安全を支える航空保安業務は、常に航空機が安全かつ効率的に運航することを目的としています。

**「航空情報科」では、
「航空管制運航情報官」を養成しています。**

航空管制運航情報官の主な仕事は、

【運航の管理】

飛行計画書（フライトプラン）の内容を審査し、航空機を運航監視し、不測の事態が発生したときには搜索救難業務を行います。

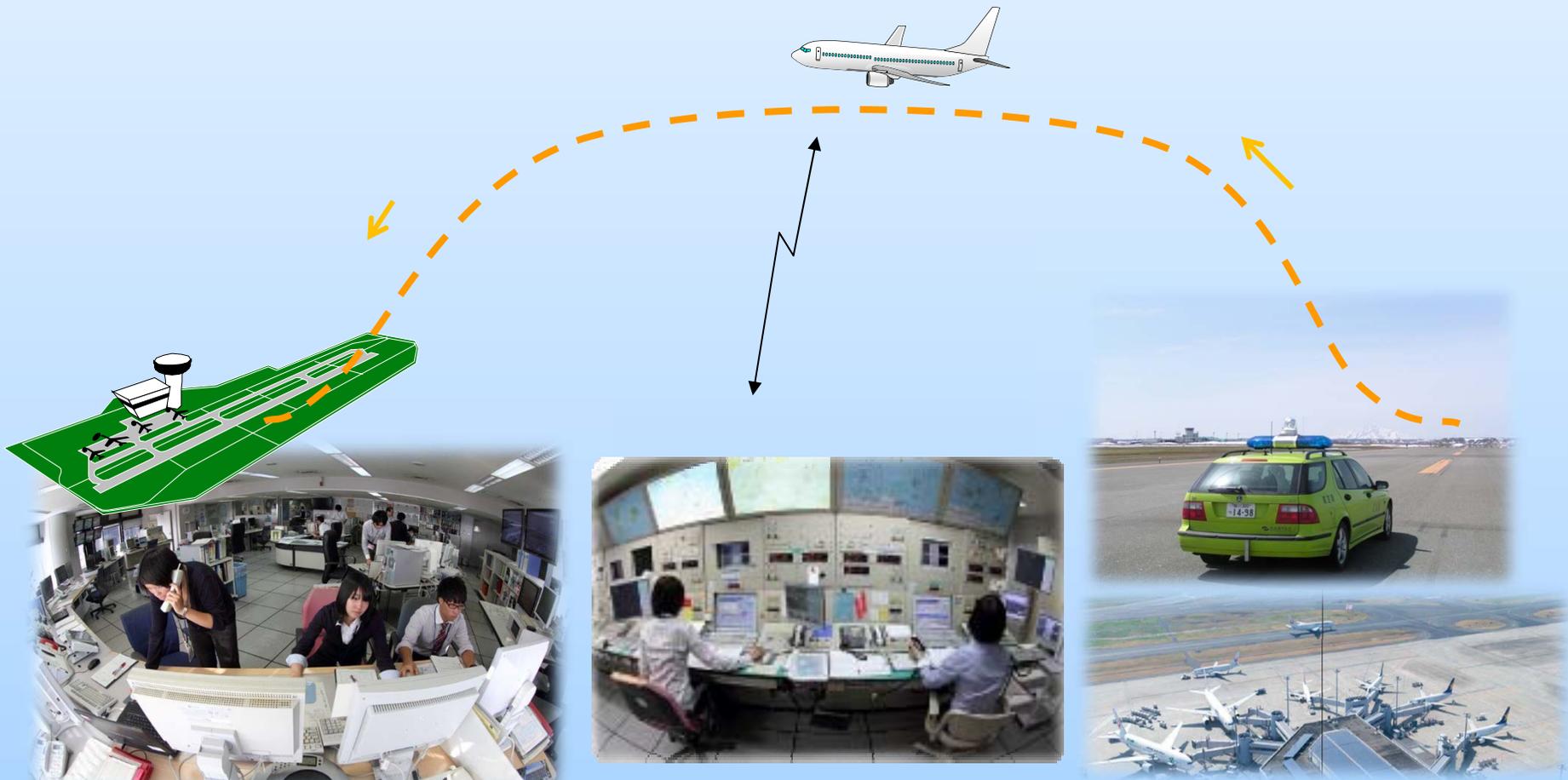
【情報の提供】

飛行に必要な情報の提供を行います。無線にて飛行中の航空機と直接交信する業務も行っています。

【飛行場の管理】

航空機が地上で利用する、滑走路、誘導路、エプロン（駐機場）等を常に安全に使用できるよう、運用・管理しています。

航空機の安全かつ円滑な運航を援助する広範囲な業務です。



運航援助情報業務

飛行計画の審査、運航の監視、
搜索救難等

対空援助業務

飛行中の航空機に対し無線による情
報提供

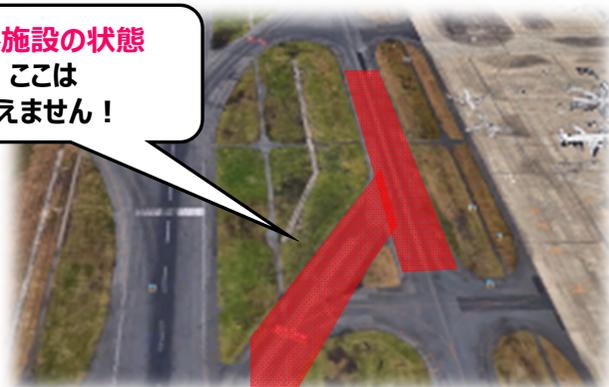
飛行場情報業務

滑走路・駐機場(スポット)等の管理運用

飛行に必要な情報の提供

航空機が安全に飛行するために必要な情報をパイロット等へお知らせしています。

空港施設の状態
ここは
使えません！



空港施設の状態



飛行のさまたげとなる情報

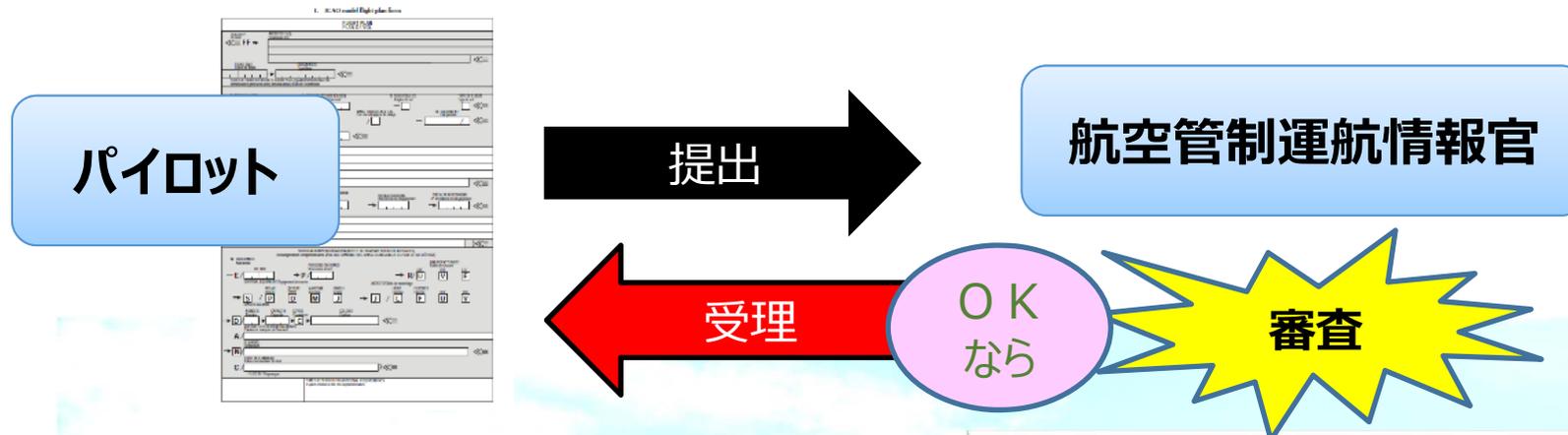


無線施設の運用状態



航空管制に関する情報

飛行計画の受理・審査



飛行計画書に記入すること

- 出発時刻
- 飛行時間
- 飛行経路
- 燃料
- 機長の氏名
- 搭乗人数

など

→内容に不備はないかな？
→必要な情報を提供



運航の監視



「飛行計画」の情報をもとに、計画どおりに飛行し、目的空港に到着するまでを監視します。

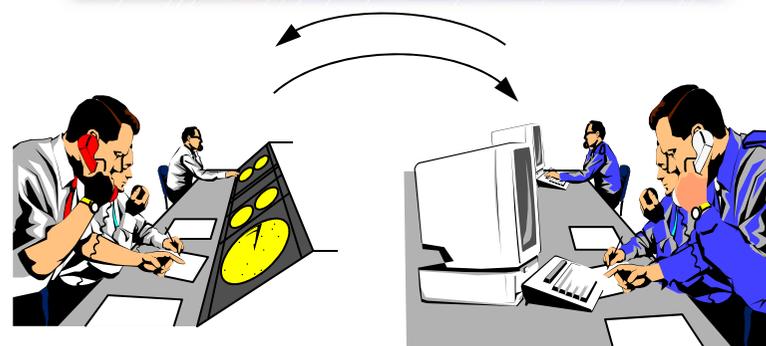
予定時刻を過ぎても状況が把握できない場合は、「搜索救難業務」を開始します。

搜索救難業務

航空機が到着予定時刻を一定時間過ぎても到着しない場合や、緊急通信を受信したとの連絡があった場合等は、航空機の搜索救難に関する関係機関との連絡、調整を実施します。



東京救難調整本部
(Tokyo RCC)



事故調査の援助

航空機の事故が起きたとき、「運輸安全委員会」の事故調査に必要な支援活動、情報収集などを行います。



ATIS

(automatic terminal information service)

飛行場に発着する航空機に航行に必要な情報を音声又はデータにより情報を提供します。



```
ACARS MSG
XXX123 /09 RJTT/RJFF JAXXXX 01:02:55
FROM TYODLYA 090102
-----
OPERATION MSG

ATIS RJTT G
M0100
(APCH)ILS Z RWY34L
LDG RWY 34L
DEP RWY 34R
DEP FREQ 126.0
M
0900100Z 02011KT 10KM SCT025SC
BKN030SC
10/04 Q1015/A2998=
Q/TWO NINE NINE EIGHT
STP
```

運航許可

航空機の運航に係る様々な運航許可事務を実施しています。



飛行場以外での離着陸、低空飛行、無人航空機、花火やロケットなど、運航に影響のあるおそれのある行為など、様々な許可事務を実施しています。

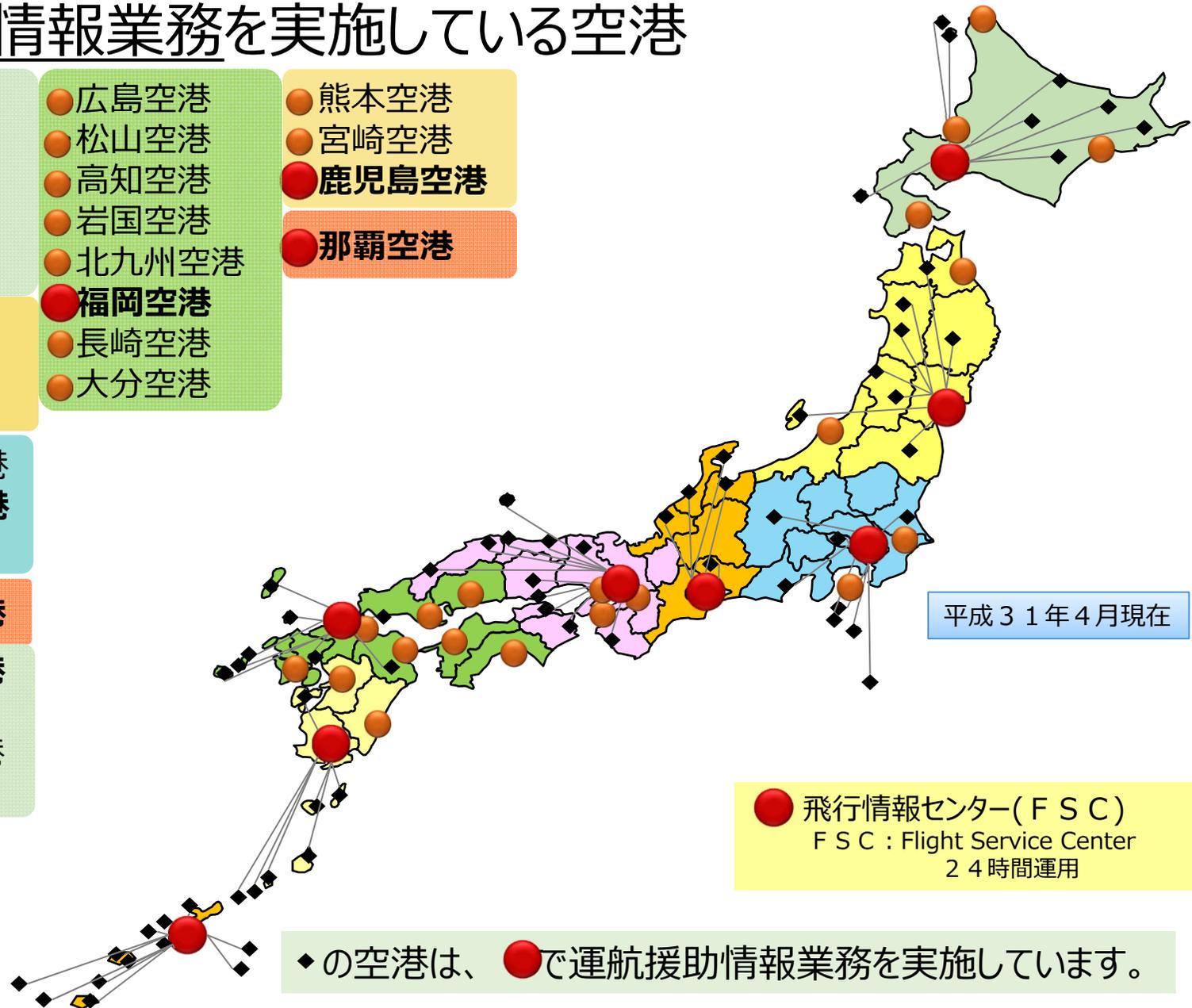
外国航空機に係る立入検査（ランプ・インスペクション）

外国航空機が空港に到着した後出発するまでの間、外国航空機に対して、安全を確認するため立入検査を行います。



運航援助情報業務を実施している空港

- 稚内空港
 - 丘珠空港
 - 釧路空港
 - 新千歳空港
 - 函館空港
 - 三沢空港
 - 仙台空港
 - 新潟空港
 - 成田国際空港
 - 東京国際空港
 - 大島空港
 - 中部国際空港
 - 大阪国際空港
 - 八尾空港
 - 関西国際空港
 - 神戸空港
- 広島空港
 - 松山空港
 - 高知空港
 - 岩国空港
 - 北九州空港
 - 福岡空港
 - 長崎空港
 - 大分空港
- 熊本空港
 - 宮崎空港
 - 鹿児島空港
 - 那覇空港



空港の管理（空港場面点検）

滑走路等に物が落ちていないか、路面に異常がないかなど、定期的に車両により点検を行っています。



滑走路等の点検



雪氷調査

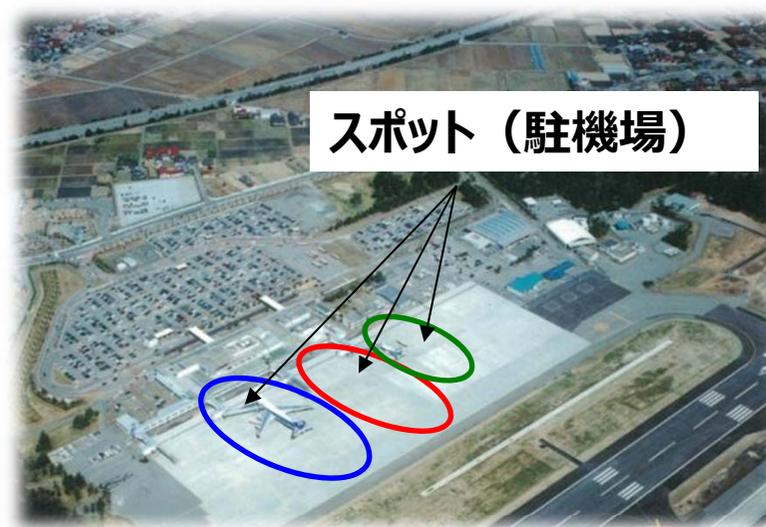


スポット（駐機場）の調整

航空機の大きさ、駐機する時間などを考えながら、駐機場所を決めます。



航空会社の要望、空港施設のこと・・・たくさんのことを考えないとけないよ。



気をつけないとぶつかるよ。

空港の管理（航空機の誘導）



外国の要人機などが着陸してから駐機場に到着するまで、順路を間違えたりしないように、要請に応じて先導をすることもあります。



立入承認・車両使用承認

空港の制限区域で働く人に対して、立入の承認をしたり、車両に対して車両使用の承認をしたりします。
また、空港内で車両の運転をする人に対して講習会を実施しています

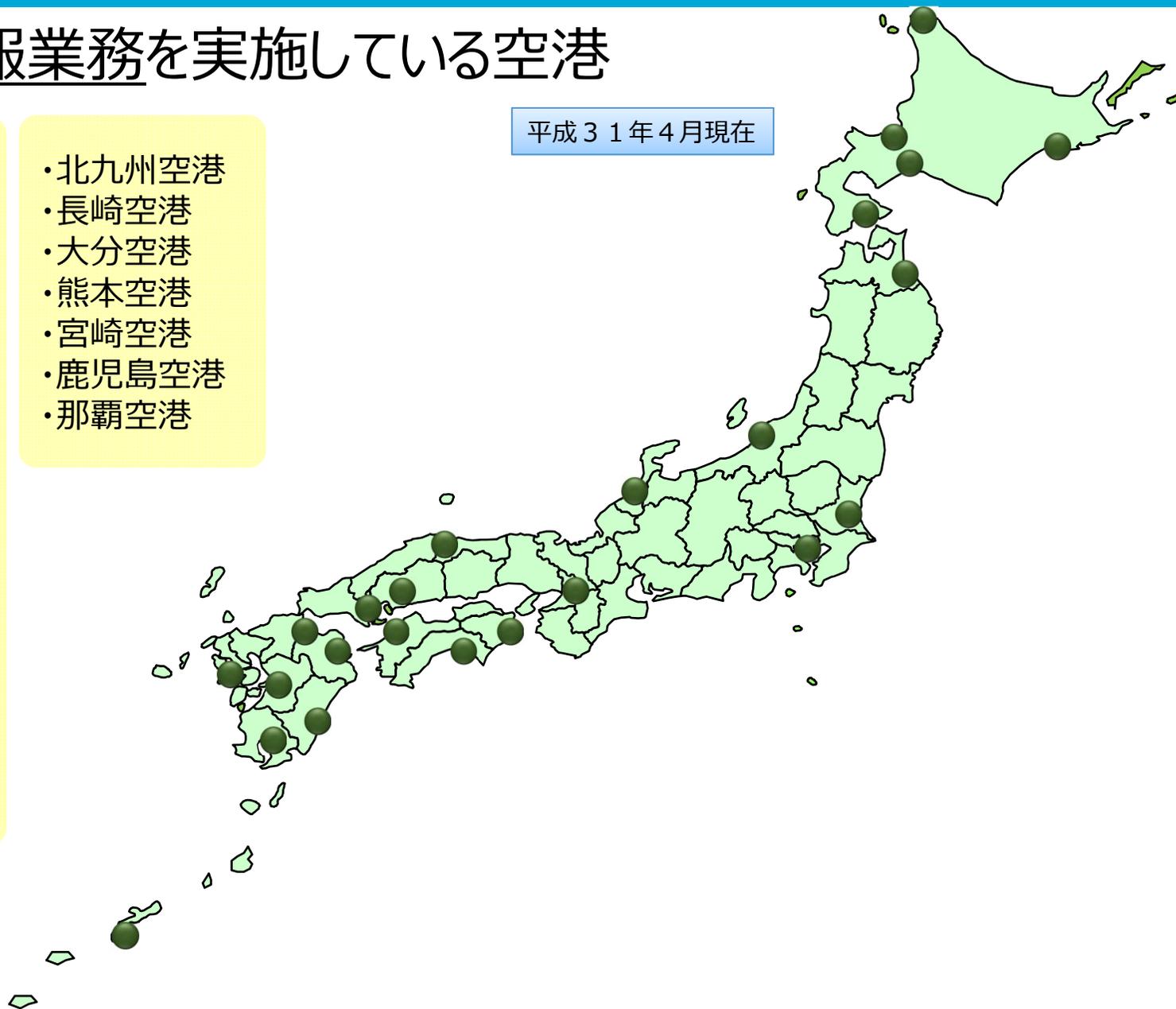


飛行場情報業務を実施している空港

平成31年4月現在

- ・稚内空港
- ・丘珠空港
- ・釧路空港
- ・新千歳空港
- ・函館空港
- ・三沢空港
- ・新潟空港
- ・百里空港
- ・東京国際空港
- ・小松空港
- ・八尾空港
- ・美保空港
- ・徳島空港
- ・広島空港
- ・松山空港
- ・高知空港
- ・岩国空港

- ・北九州空港
- ・長崎空港
- ・大分空港
- ・熊本空港
- ・宮崎空港
- ・鹿児島空港
- ・那覇空港

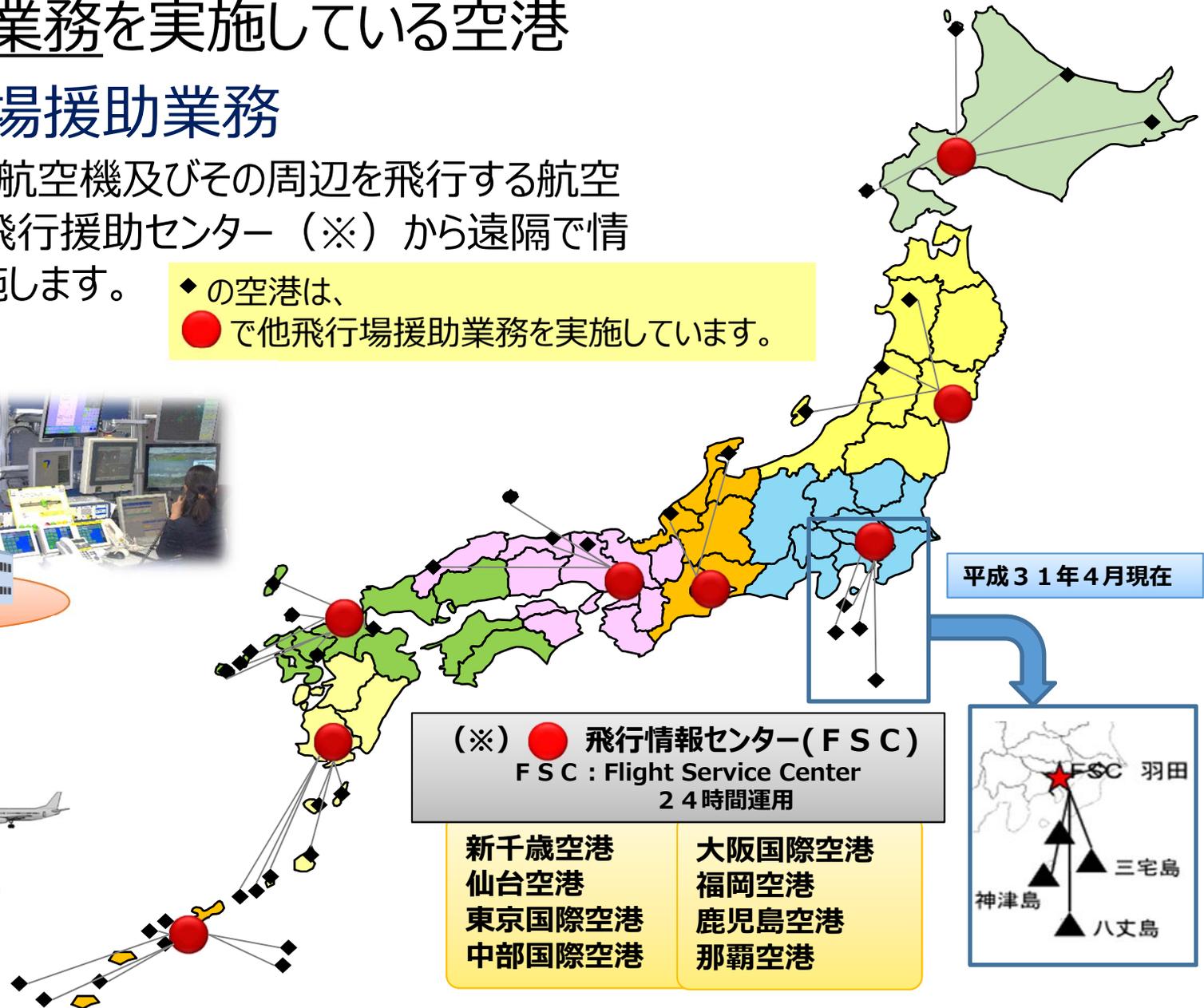


対空援助業務を実施している空港

◆ 他飛行場援助業務

離着陸する航空機及びその周辺を飛行する航空機に対して、飛行援助センター（※）から遠隔で情報提供を実施します。

◆ の空港は、
● で他飛行場援助業務を実施しています。



対空援助業務を実施している空港

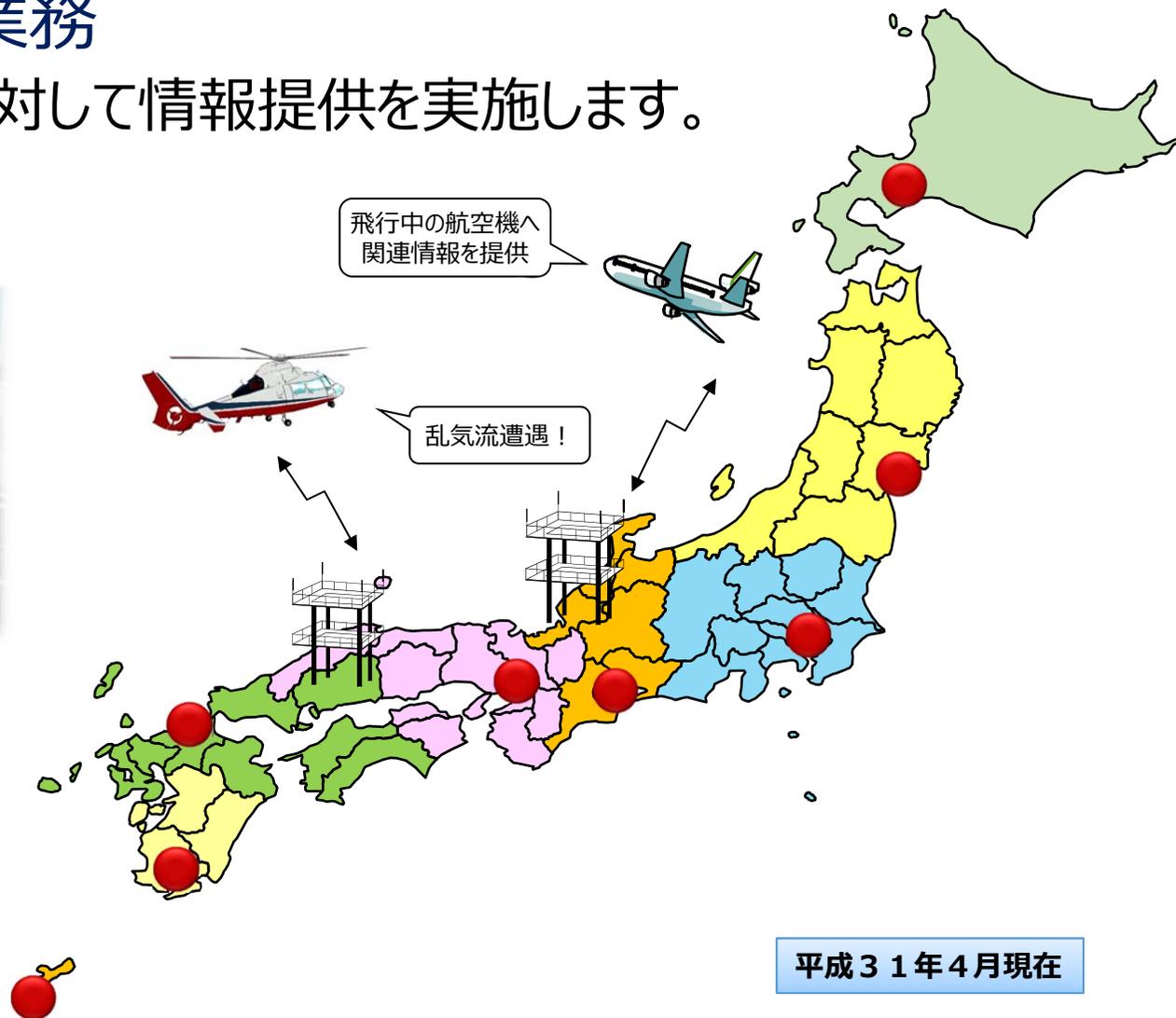
◆ 広域対空援助業務

飛行中の航空機に対して情報提供を実施します。



● 飛行情報センター(F S C)
F S C : Flight Service Center
24時間運用

新千歳空港	大阪国際空港
仙台空港	福岡空港
東京国際空港	鹿児島空港
中部国際空港	那覇空港

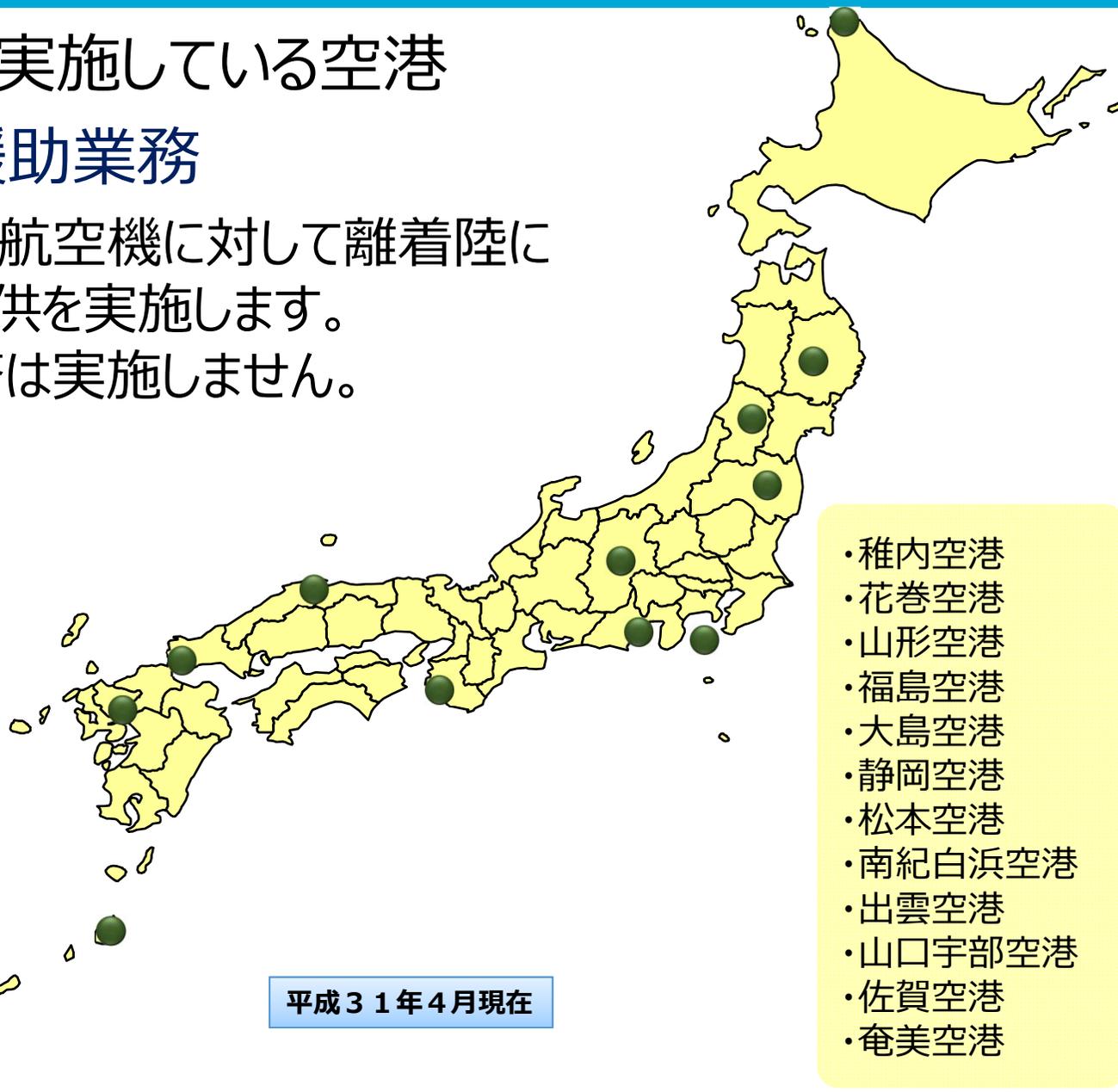


対空援助業務を実施している空港

◆ 飛行場対空援助業務

飛行場において、航空機に対して離着陸に必要な情報の提供を実施します。

(注) 管制業務は実施しません。



平成31年4月現在

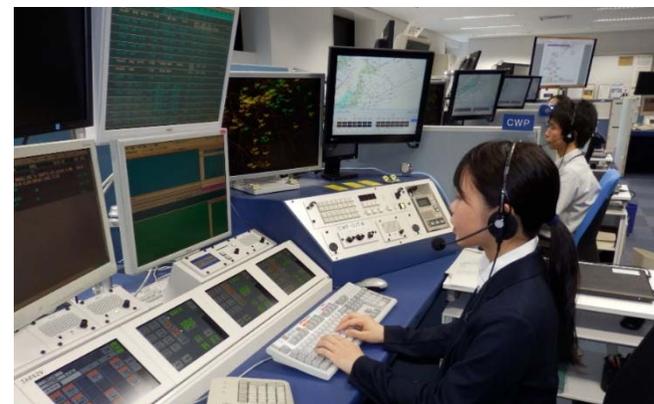
- ・稚内空港
- ・花巻空港
- ・山形空港
- ・福島空港
- ・大島空港
- ・静岡空港
- ・松本空港
- ・南紀白浜空港
- ・出雲空港
- ・山口宇部空港
- ・佐賀空港
- ・奄美空港

航空管制運航情報官以外の業務

航空情報科卒業生は、航空管制運航情報官の資格取得後、様々な場所で活躍しています。



【航空交通管理センター】



【国際対空通信局】



【航空情報センター】



【国土交通省】
【東京/大阪航空局】

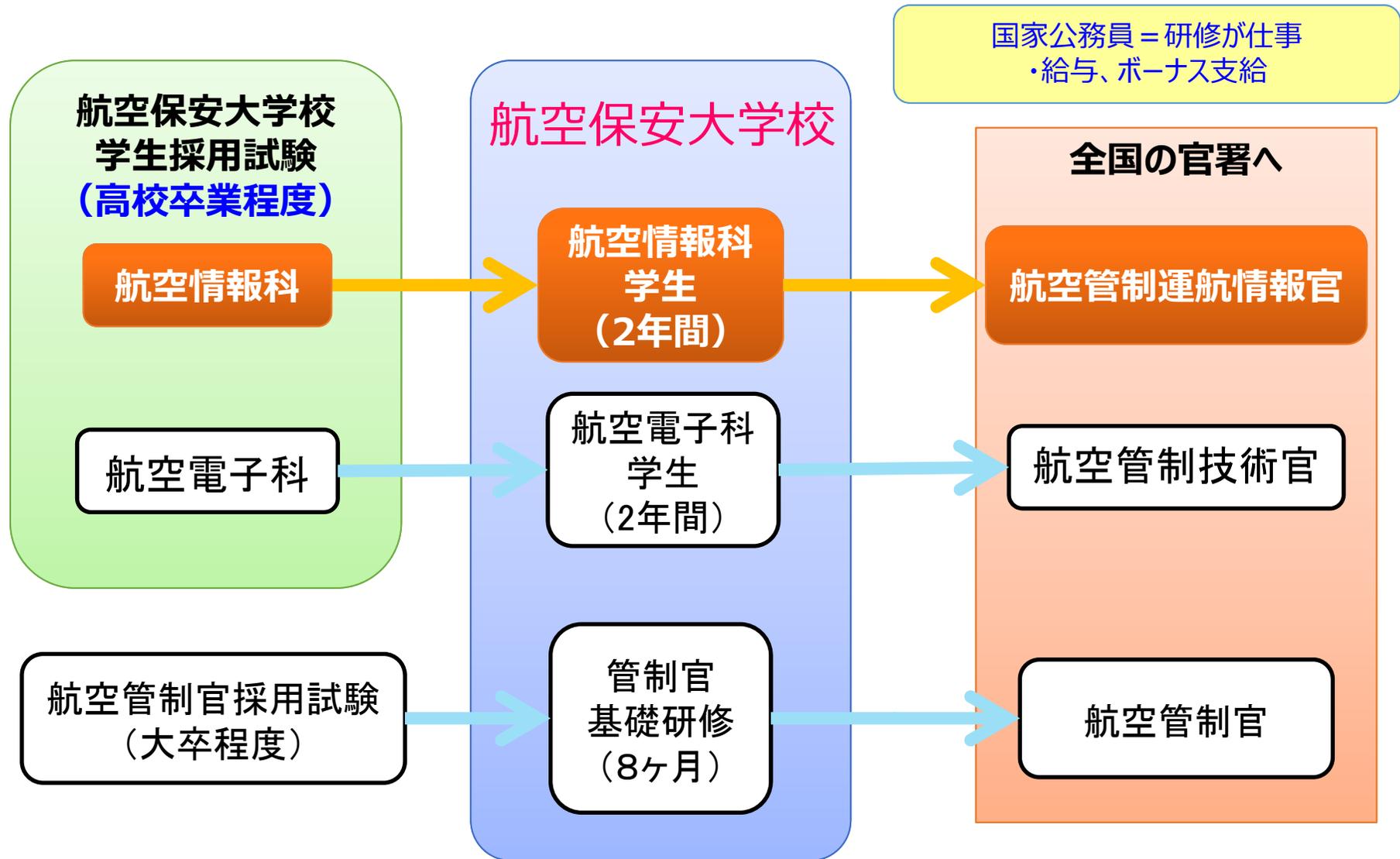
➤ 航空保安大学校は、一般の大学とは違います。

入学したら、**国土交通省職員** すなわち **国家公務員** となり、将来の **航空管制運航情報官** として業務をする為に必要な知識を学びます。

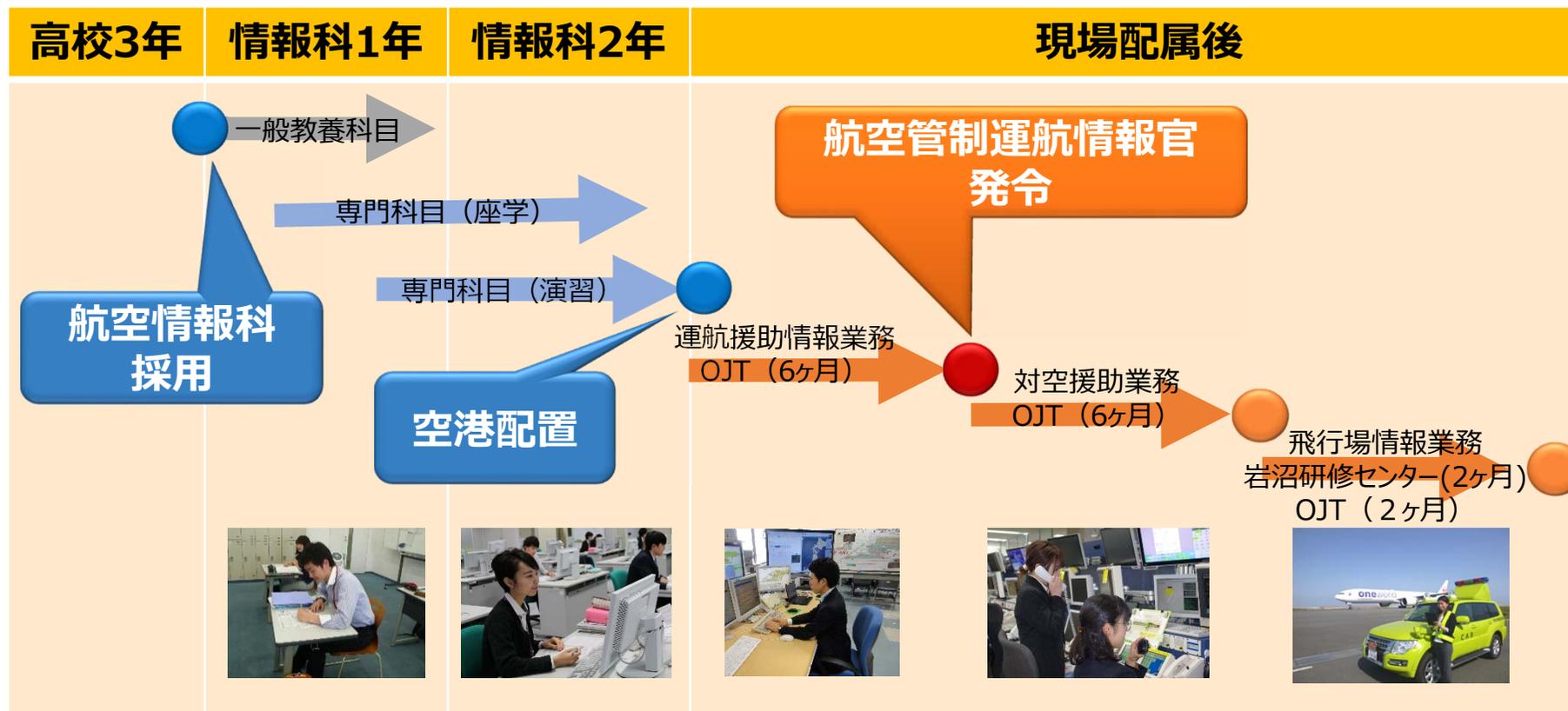
➤ 「航空管制官」や「航空管制技術官」にはなれません。

入学後、コースを変更することはできないので、しっかりと将来の自分のやりたいことをイメージして下さい。

航空管制運航情報官への道



航空管制運航情報官になるには・・・



- 航空情報科に採用後、将来就く業務に関する基礎知識と技術を習得します。(研修期間 2年)
- 研修修了後、全国の空港に配置され、現場訓練を経て資格取得後、「**航空管制運航情報官**」として業務に従事します。
- 「航空管制運航情報官」発令後も、研修は続きます。

授業演習風景



座学授業風景



運航援助業務実習風景



広域対空援助業務実習風景



飛行場対空援助業務実習風景

航空情報科 1 年：航空機の運航や通信についての基礎知識習得が主体

- ◆ 教養・外国語：数学、物理学、心理学、法学、公務員教養、保健体育、英語、英会話など
- ◆ 専門科目
 - 法規系：国内航空法規、国際航空法規、電波法規など
 - 航空業務系：運航情報業務概論、飛行計画論、航空通信業務論 1、飛行場情報業務論、対空援助論、航空航法、航空管制概論、航空気象学など
 - 工学系：航空機概論、無線工学、情報システム概論、ヒューマンファクター
航空無線施設概論、航空灯火概論など

航空情報科 2 年：運航支援についての知識・技能の習得が主体

- ◆ 教養・外国語：保健体育、英語、英会話など
- ◆ 専門科目
 - 航空業務系：運航監視論、許認可論、危機管理論、航空通信業務論 2
航空情報運用論、運航監督概論、飛行場情報運用論、対空援助論、
管制通信論、計器進入方式、業務用英語、飛行場管制論、進入管制論、
航空路管制論、レーダー管制論、航空交通管理論、安全管理概論、
航空機の運航など
 - 工学系：ヘリコプター概論、Cプログラミングなど

航空情報科52期（2020.4）採用試験予定

第1次試験 2019年9月 全国11会場

◆ 基礎能力試験

- 文章理解、課題処理、数的処理、資料解釈、
- 自然科学、人文科学、社会科学

◆ 学科試験

- 数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B（数列、ベクトルの分野）
- 英語：コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ

第2次試験 2019年11月 全国5会場

◆ 人物試験

◆ 身体検査・身体測定

皆さんの入学をお待ちしております

航空保安大学校

